

2024年公演

永見隆幸&メリー・アーティスト・カンパニー

モーツァルトの響宴

塩澤誠彦生誕百年記念公演

指揮 永見隆幸

オーケストラ 中部フィルハーモニー交響楽団

コンサートマスター 平光真彌

独唱

ソプラノ 奥村育子
メゾ・ソプラノ 相可佐代子
テノール 大久保亮
バスバリトン 志村文彦

合唱

モーツァルト200合唱団
杏の会

プログラム

オペラ『フィガロの結婚』序曲
オペラ『後宮よりの誘拐』より
第二曲〈オスミンのリートとベルモンテとの二重唱〉
“Wer ein Liebchen hat gefunden”
モテット『踊れ喜べ幸なる魂よ』
“Exsultate, Jubilate” KV.165
ミサ曲ハ長調 KV.317『戴冠ミサ』

2024.6.2(日)

14:00 開演 (13:15 開場) 前売当日共 3,000円 自由席

愛知県芸術劇場 大ホール



指揮 芸術監督

永見隆幸

NAGAMI Takayuki

音楽家／著作家／舞台ディレクター

撮影：清水博孝

20代から30代の殆どを欧米で過ごし、国際的な実力派アーティストとして活躍。クラシック、現代音楽、ジャズを中心に数々のオーケストラと共演する。ヘンデルなどのバロック・オペラや、モーツァルトの『魔笛』タミーノ、『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド、『後宮からの誘拐』デルモンテ、『皇帝ティートの慈悲』ティートや、ヴェーバー『魔弾の射手』マックスなどの独逸系オペラをはじめ、ビゼー『カルメン』ホセ、ヴェルディ『椿姫』アルフレード、プッチーニ『ラ・ボエーム』ロドルフォほか、オペラやオペレッタの主演多数。

ミュージカルでも、『ガイズ&ドールズ』ネイサン、『ラ・マンチャの男』ドン・キホーテ、『アニー』銃をとれ オリジナル版』フランク、『キスマー・ケイト』フレッドなど数多くの主演を務め、『キャバレー』MCや『アニー』ウォーバックスなど、ユニークな役も演じている。

交響曲、宗教曲、合唱曲の独唱者やコンサートのソリストとしても起用される。バッハ『マタイ受難曲』福音史家、ハイドン『天地創造』ウリエル、ハイドン『四季』ルーカス、ベートーヴェン『橄欖山上のキリスト』イエス、メンデルスゾーン『エリヤ』オバデヤとアハブ、ベルリオーズ『キリストの幼時』語り手などのほか、『メサイア』をはじめとするヘンデルのオラトリオ、パーセルのアンセムやオード、バッハ『ミサ曲』短調やカンタータ、C.P.E.バッハ『マニフィカート』、モーツァルト『レクイエム』、『大ミサ曲』八短調、『戴冠ミサ』、ベートーヴェン『交響曲第9番』、『ミサ』ソレムニス、『ミサ曲』八長調、『合唱幻想曲』、メンデルスゾーン『交響曲第2番 賛歌』、『教会音楽Op.23 第2番』アヴェ・マリア、『ブルックナー』『テ・デウム』、ショスタコーヴィチ『ユダヤの民俗詩より』などのテノール独唱や、バーンスタイン『チチェスター詩篇』、オルフ『カルミナ・ブラーナ』などのカウンター・テナー独唱を務めている。

トリノ王立歌劇場やカーネギー・ホールなど各地の劇場に出演。指揮者や指導者としても定評がある。BHSアカペラ世界チャンピオン Crossroads をはじめ、海外のアーティストとの共演も多い。日本では、文化庁芸術祭主催公演やNHKクラシック・スタジオなどに出演。メリー・アーティスト・カンパニーにおいて、全公演の芸術監督と、『ラヴ・レター from コール』コール・ポーター役、『ベリー・メリー・クリスマス』アーヴィング・バーリン役、『ラプソディー de パパ』ジョージ・ガーシュウィン役、『ザ・ヴォイス』フランク・シナトラ役、『Mr. ブロードウェイ』ジョージ・M・コーハン役ほか、多くの主役を務めた。

メリー・アーティスト・ジャズ・オーケストラ MAJO のリード・ヴォーカリスト。CD『My Blue Heaven』、『Joyful Christmas』などをリリース。現在、新録音進行中。

天才肌で芸術家気質の行動人、論理的かつ哲学的な思惟の人、という二つの面を併せ持つと文芸評論家の清水信に評された。芸術評論家の馬場駿吉は、「永見隆幸は多面体、その核心には強い自由の希求がある。」と述べている。

著書に、『銀の光輝-しろがねのこうき』(NG出版)など。

現在、メリー・アーティスト・カンパニー芸術監督、ザ・ディライトフル・カンパニー芸術監督、東京二期会会員、スマイル・ミュージカル・アカデミー顧問、芸術文化振興機構アーツ・アクティヴェイター理事長ほか。

(プロフィール作成：ザ・ディライトフル・カンパニー)



オーケストラ

中部フィルハーモニー交響楽団

Chubu Philharmonic Orchestra

2000年小牧市交響楽団として設立。2007年中部フィルハーモニー交響楽団へ改称。愛知県小牧市を拠点に「地域に根差したトップクラスのオーケストラ」を目指して、主に中部圏で精力的に演奏活動を行っている。定期演奏会においては古典から近代まで幅広く、作曲家サイクルスや新作の初演を行うなど挑戦的でバラエティに富んだ企画と併せて、アンサンブル技術や情熱的な演奏で高い評価を得ている。また、演奏はナクソス・ミュージック・ライブラリーから世界に向け発信され、聴くことができる。

これまでに愛知県芸術文化選奨新人賞などを受賞し、「多年にわたる地方自治の発展への功績」に対し愛知県より感謝状を授与された。

現在、秋山和慶が芸術監督・首席指揮者、飯森範親が首席客演指揮者を務める。



ソプラノ

奥村育子

OKUMURA Ikuko

名古屋出身。愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学院を首席で修了。在学中に2012年度中村桃子賞受賞、大幸財団第22回丹羽奨励生として奨学金を受ける。第67回全日本学生音楽コンクール 声楽部門大学の部全国大会 第2位。第7回岐阜国際音楽祭コンクール 声楽部門一般I 第1位、岐阜市長賞、審査員特別賞、文化人特別賞受賞の3つの特別賞を受賞。その他多数コンクールにて入賞。オペラ『奥様女中』セルピーナ『魔笛』夜の女王、パミーナ等、オペレッタ『こうもり』アデーレ『白馬亭にて』ヨゼッファ『伯爵令嬢マリツァ』マリツァ『天国と地獄』ユリディス、ミュージカル『ライト・イン・ザ・ピアッツァ』クララ役等で出演。J.S.バッハ『口短調ミサ』『ト長調ミサ』、ベートーヴェン『交響曲第九番』ハイドン『天地創造』ソプラノソリストとして出演。宮川彬良氏作曲『あしたの瞳』花井君代役、あおい英斗原作『本能寺が燃える』帰蝶役『キミのために散る』ジニー役で出演するなど、現代の作品にも出演する。2019年7月、NHK-FM『リサイタル・パッショ』に出演。

これまで水野麻美、末吉利行の各氏に師事。同朋高等学校音楽科非常勤講師、もりっこ彩合唱団指導者。



メゾ・ソプラノ

相可佐代子

OKA Sayoko

名古屋音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。2001年パリ市立シャトレ劇場研修生として渡仏。同劇場において歌曲リサイタル他、パリ・アテネ劇場や音楽祭にも出演。劇場研修後、2003年エコールノルマル音楽院よりルーセル、ベストイギ奨学金を得て研鑽、高等演奏家ディプロムを審査員満場一致で取得。帰国後も『カルメン』(タイトルロール)など多数のオペラに出演。ベートーヴェン『交響曲第九番』『ミサソレムニス』マーラー『交響曲第3番』等のソリストも数多く務める。

日本各地での演奏活動をはじめ、京都市立芸術大学、名古屋音楽大学、愛知県立芸術大学で後進の指導にもあたる。NHK-FM『名曲リサイタル』出演。2012年津市文化奨励賞。ソロリサイタルにおいて2014年名古屋音楽ペンクラブ賞、2010年、2018年名古屋市民芸術祭受賞。2023年CBCクラブ会員。



テノール

大久保亮

OKUBO Ryo

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学院首席修了。オペラでは、『イドメネオ』タイトルロール、『魔笛』タミーノ、『神々の黄昏』ジークフリート、『こうもり』アイゼンシュタイン、アルフレート、『ヘンゼルとグレーテル』魔女役などで出演。また、バッハ『マタイ受難曲』『ヨハネ受難曲』『クリスマスオラトリオ』のエヴァンゲリストをはじめ、ヘンデル『メサイア』モーツァルト『レクイエム』ベートーヴェン『交響曲第9番』メンデルスゾーン『エリヤ』などにテノールソロで出演。

リサイタルも定期的に行い、シューベルトの3大歌曲集を演奏している。



バス・バリトン

志村文彦

SHIMURA Fumihiko

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。第22回イタリア声楽コンクール・ミラノ部門金賞。第27回日伊声楽コンクール第1位。平成三年度文化庁インターンシップ研修員。

・東京二期会公演『ドン・ジョヴァンニ』騎士長役でデビュー後、シモン・ボッカネグラ、ラインの黄金、ワルキューレ、チェネレントラ、タンホイザー、ホフマン物語、ファルスタッフ、バラの騎士、こうもり、メリー・ウィドー、ナクソス島のアリアドネ、チャルダッシュの女王、金閣寺、蝶々夫人、天国と地獄。

・新国立劇場：魔笛、サロメ、椿姫、マイスタージンガー、蝶々夫人、フィガロの結婚、愛怨、トスカ、夜叉が池、イエヌーフア、ジャンニスキッキ、夏の夜の夢、夜鳴きうぐいす、花言葉、ドン・ジョヴァンニ。

・藤沢オペラ：リエントツィ、ラ・ボエーム。

・日生劇場：沈黙、ルル、マクロプロス家の事、後宮からの逃走。

・佐渡裕プロデュースオペラ：こうもり、トスカ、フィガロの結婚、メリー・ウィドー。

・錦織健プロデュースオペラ：コジ・ファン・トゥッテ、セヴィリアの理髪師、ドン・ジョヴァンニ、後宮からの逃走。

・京王オペレッタ：チャルダッシュの女王、こうもり、メリー・ウィドー。

・室内歌劇場：秘密の結婚、ドンキショッテ、セヴィリアの理髪師。

・びわ湖ホール：ルル、トゥーランドット、バラの騎士、ラインの黄金、神々の黄昏。

そのほか、夕鶴、鳴神、耳なし芳一、ペレアスとメリザンド、ドン・カルロ、仮面舞踏会、リゴレット、トロヴァトーレ、オテロ、ドン・パスクワレ、愛の妙薬、ルチア、ノルマ等に出演。

ソリストとして、NHK交響楽団定期シェーンベルク『グレの歌』をはじめ、レクイエム、第九、メサイア、口短調ミサ、ミサ・ソレムニス、スタバトマーテル、千人の交響曲などに出演。

現在、東京二期会、日伊音楽協会、啓声会、各会員。

東京音楽大学教授。

合唱

モーツァルト200合唱団

杏の会



司会

木下愛子

KINOSHITA Aiko



音楽監督

柴田 祥

SHIBATA Sho

| 主催 |
永見隆幸 & メリー・アーティスト・カンパニー

| 制作 |
ザ・デライトフル・カンパニー

芸術監督 永見 隆幸

音楽監督 柴田 祥

合唱指導統括 荻野佐和子

合唱指導 大久保 亮

芸術監督補佐 桜井ゆう子
(ザ・デライトフル・カンパニー)

芸術監督助手 安藤 麻実
(ザ・デライトフル・カンパニー)

音楽監督助手 目次 恭子
(ザ・デライトフル・カンパニー)

リハーサル・ピアニスト 蒔田 裕也
安成 紅音
近藤 杏美

舞台監督 磯田 有香
(アトリエゆえ)

音響 内海 豊司
(テトラテック)

宣伝美術 吉田 直子

制作協力 吉見 真悟
(マネージメント・プロ)

制作 加藤 雅之
(ザ・デライトフル・カンパニー)

千歳歳可

愛知芸術文化センター
大ホール

チケット / チケット取扱

前売当日共 3,000円(自由席)

● 芸文プレイガイド ☎052-972-0430
(平日/10:00~19:00 土・日・祝/10:00~18:00)
※月曜定休(月が祝日の場合は翌日)

● カンフェティチケットセンター
☎0120-240-540
(平日/10:00~18:00)

販売用URL
<http://confetti-web.com/merry-shiozawa100>



会場 / アクセス

愛知県芸術劇場 大ホール

名古屋市東区東桜一丁目13番2号
TEL.052-971-5511

- 公共交通機関をご利用の場合
(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)
地下鉄:東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分
名古屋鉄道:瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分
- お車をご利用の場合
名古屋高速都心環状線「東新町」出口から3分



公演についてのお問合せ

ザ・デライトフル・カンパニー ☒ information@delightful.co.jp

デライトフル・グループHP <http://www.delightful-group.com/>